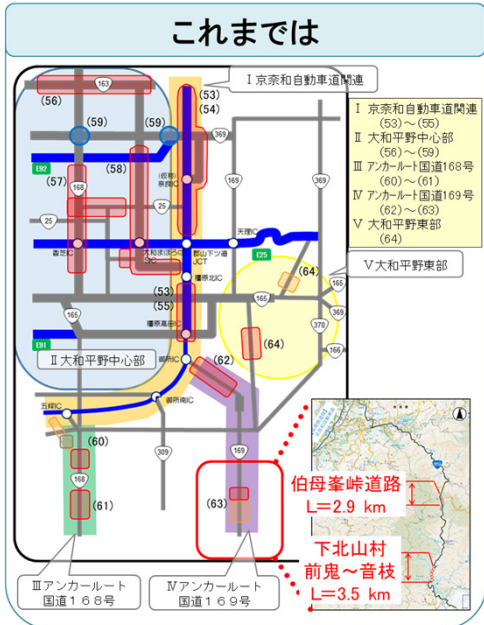


IV 便利な「都」をつくる 12 道路整備 (63) アンカールート国道169号 川上・上北・下北エリア



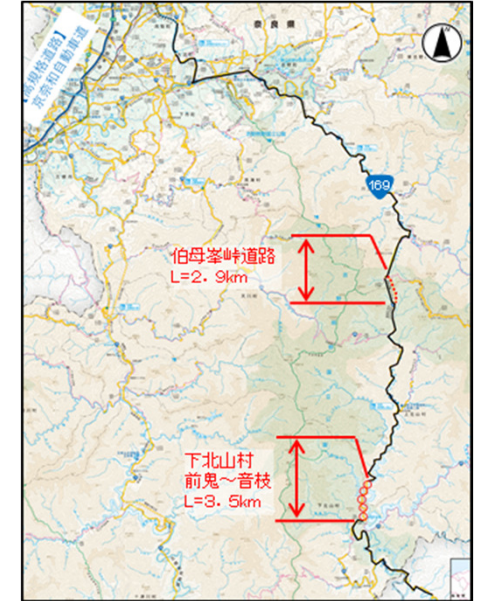
R3予算案 665,000千円

【国道169号 伯母峯峠道路】(630,000千円)

- 大型車両との離合が困難な新伯母峯トンネルの回避による安全・安心な通行の確保
 - ・R3年度は用地買収、橋梁下部工事を推進
 - ・トンネル工事の早期着手を国に要望中

【国道169号 下北山村前鬼~音枝】(35,000千円)

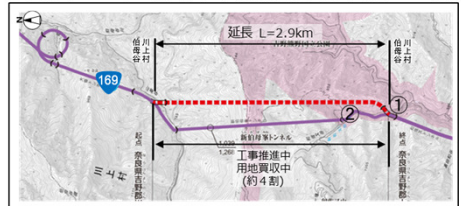
- 大型車の対向が困難な線形不良箇所の解消等による物流の効率化と安全・安心な通行の確保
 - ・調査路線としてR3年度は道路予備設計、地質調査等を実施



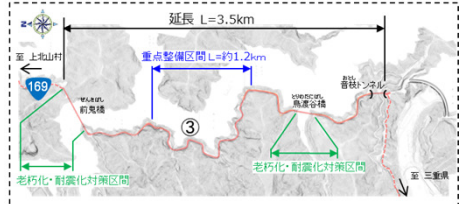
位置図

もっと良くするために

1 国道169号 伯母峯峠道路(国)(事業着手: H28年度)



2 国道169号(下北山村前鬼~音枝) (調査路線: R1年度~)



伯母峯峠道路(仮称)2号橋
(橋梁下部工事)



新伯母峯トンネル(現道)
(大型車のすれ違い状況)



前鬼~音枝(重点整備区間)
(急カーブ、狭隘箇所)

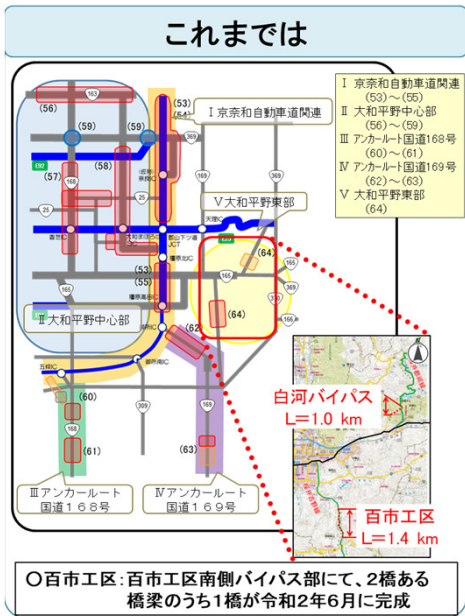
- 大型車の対向が困難な線形不良箇所等の解消による、物流の効率化と沿線で地域振興の創出
- 1 平成30年12月に起工式、橋梁下部工事を推進中
- 2 令和元年度より調査路線として概略設計を実施中

令和3年度予算案 665百万円

<問い合わせ先>

県土マネジメント部 道路建設課 松田主幹(内線4141)

IV 便利な「都」をつくる 12 道路整備 (64) 大和平野東部



R3予算案 351,500千円 [債務負担行為 70,000千円]、R2・2月補正予算案 241,500千円

- 【桜井都祁線 白河バイパス】(5,000千円)
- 長谷寺参道の徒歩による周辺やモビリティによる観光などの実現、沿線等の地域振興の創出
 - ・調査路線としてR3年度は概略設計を実施
- 【桜井吉野線 百市工区】(346,500千円、R4債務負担行為 70,000千円、R2・2月補正予算案 241,500千円)
- 県中和地域と吉野地域の接続による、観光振興や地域産業の支援
 - ・R3年度はバイパス部の補強土壁工事、橋梁工事等を推進



もっと良くするために

1 桜井都祁線 白河バイパス(調査路線:R元年度)

桜井市白河～川上 約1.0km

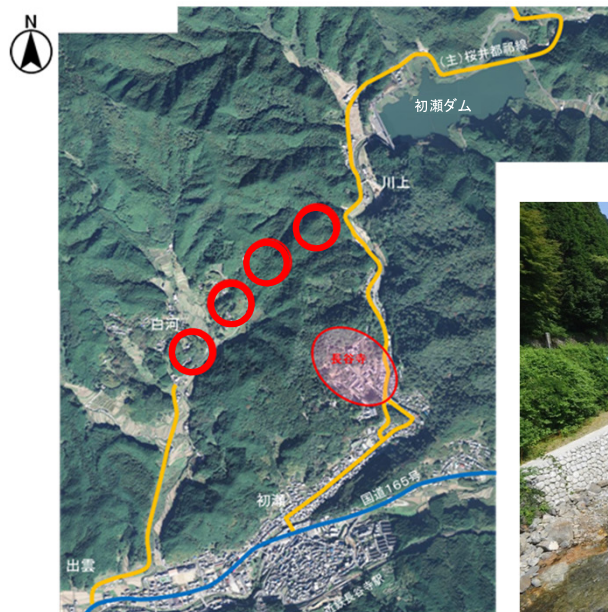
2 桜井吉野線 百市工区(事業着手:H17年度)

延長 L=1.4km

1 長谷寺参道周辺の徒歩やモビリティによる観光などの実現、沿線等の地域振興の創出
 ・R3年度は概略設計を実施
 2 県中和地域と吉野地域の接続による、観光振興や地域産業活性化の支援を目指し南側バイパス部の工事を推進中
 ・R3年度はバイパス部の補強土壁工事、橋梁工事等を推進

※():用地費収率

令和3年度予算案 352百万円 [債務負担行為 70百万円]
令和2年度2月補正予算案 242百万円



白河バイパス



百市工区(橋梁上部工事)



百市工区(部分供用状況)

＜問い合わせ先＞
県土マネジメント部 道路建設課 小松主幹(内線4146)

IV 便利な「都」をつくる 12 道路整備 (65) 道路の維持管理の計画化・体系化

これまで

○道路の維持管理については、客観的な管理指標に伴う優先度の考え方がなかった。

○土木事務所の管理境界において、サービスレベル・時期等が未調整などの課題あり。



○計画的・体系的な道路の維持管理に取り組んできています。

※河川の保全についても、同様の考え方で行っていきます。

○本庁で『選択と集中』の考え方を導入※し、客観的指標に基づき、実施方針を決定の上、土木事務所が実施。

※対象工種は、路面、除草、区画線、冠水、樹木剪定

※交通量、緊急輸送道路指定等の基礎データを踏まえ、工種毎に、劣化状況、事故発生状況等を調査し、実施箇所を決定する仕組みを構築。

もっと良くするために

道路維持管理の計画化・体系化をさらに進めます。

○日常管理(路面・除草・区画線・冠水・樹木剪定)においては、修繕履歴等のデータを蓄積し、事故発件数や要望件数の推移との関連性を分析しつつ、サービスレベル向上に向けた維持管理をPDCAサイクルで実施していきます。さらに、こうしたデータを共有し、マネジメントする仕組みづくりを進めていきます。

○橋梁やトンネルなどの道路構造物については、法定点検結果を踏まえ、その判定区分に応じて、早急に補修等対策を進めていきます。

○道路の維持管理においては、新技術を活用しながら効率的に進めていきます。

令和3年度予算案 4,141百万円

R3予算案 4,141,482千円

1. 道路の舗装補修(1,366,290千円)

○路面の破損が進行し、安全な通行に支障をきたす箇所の対策を実施

2. 道路施設の管理(2,688,492千円)

○舗装道、道路構造物、道路照明、交通安全施設等の維持工事

○除草、道路清掃委託、雪寒対策

○県管理道路の包括的な維持管理 等

3. みんなで・守ロード(5,700千円)

○地域の住民や企業による快適な道路空間の維持・向上に向けての主体的な取組の育成や継続を図るための支援を実施

4. 花いっぱい推進(81,000千円)

○来訪者の多い観光地及びアクセス道路を中心に花と緑で観光客をもてなす空間を提供



補修前



補修後

道路の舗装補修

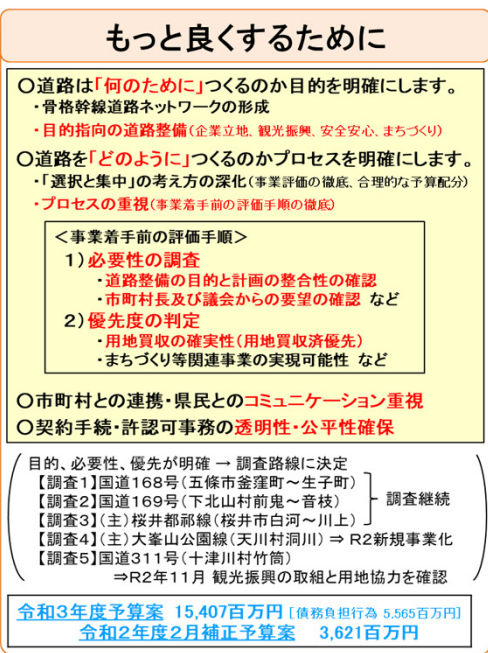
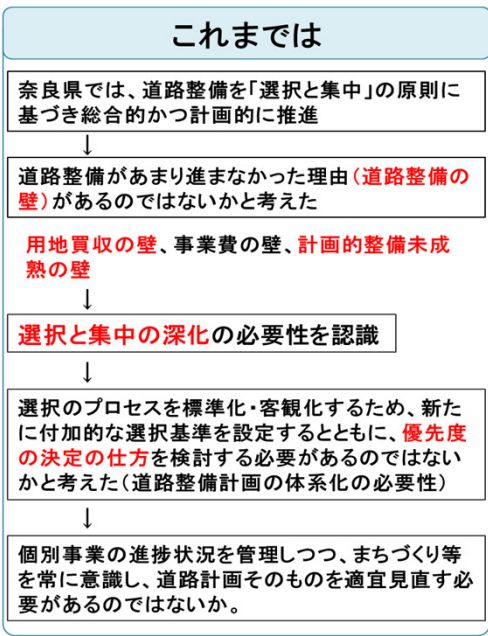


みんなで・守ロード推進事業

<問い合わせ先>

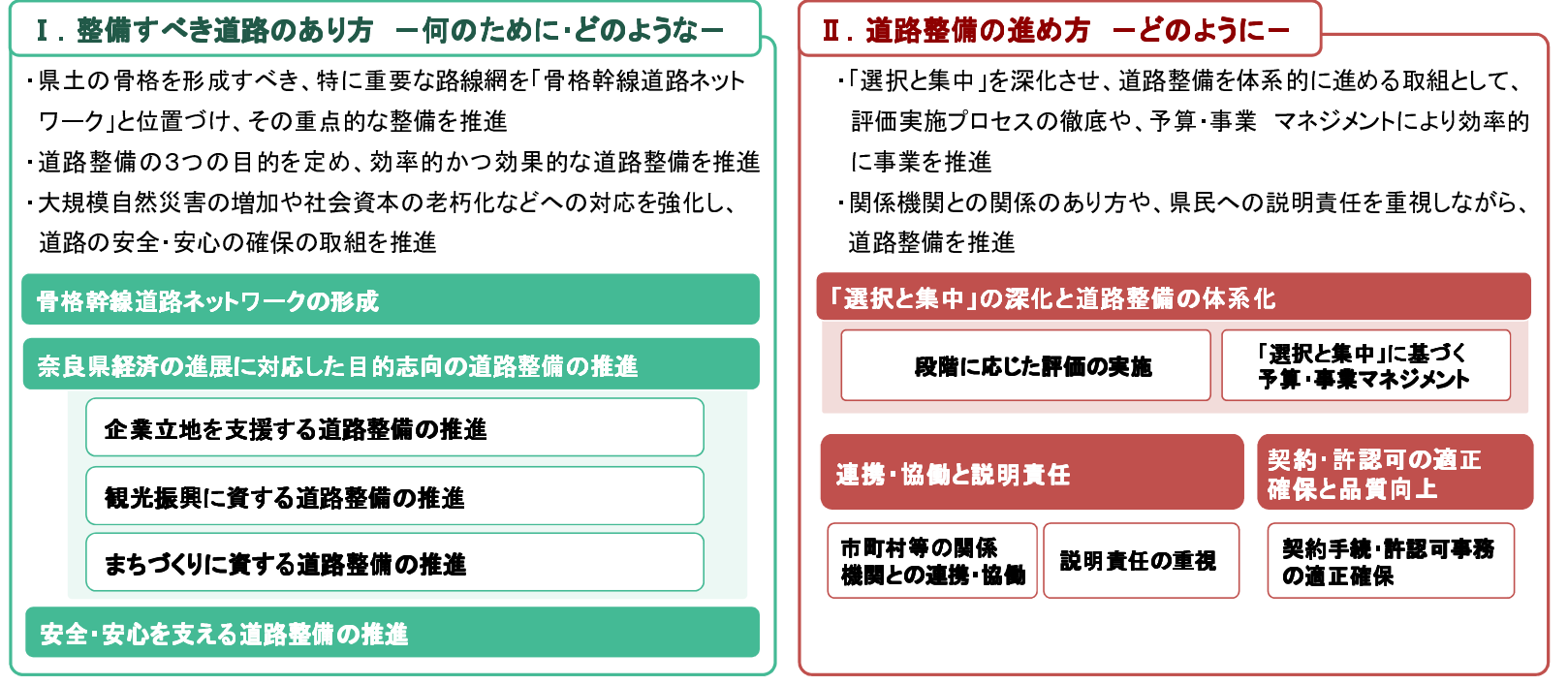
県土マネジメント部 道路保全課 辻井主幹(内線4152)

IV 便利な「都」をつくる 12 道路整備 (66) 奈良県の新しい道路整備の仕組



R3予算案 15,407,274千円 [債務負担行為 5,565,000千円]、R2・2月補正予算案 3,621,047千円

奈良県道路整備基本計画の概要（令和元年10月改定）



- 道路・街路の整備（15,132,274千円、R4～5債務負担行為 5,565,000千円、R2・2月補正予算案 3,621,047千円）
- 国道168号 小平尾バイパス、王寺道路、香芝王寺道路、新天辻工区、阪本工区
 - 国道169号 御所高取バイパス、高取バイパス
 - 国道308号（宝来ランプ）
 - 大阪生駒線（辻町インターチェンジ）
 - 枚方大和郡山線、天理王寺線、桜井吉野線、高野天川線、結崎田原本線、赤滝五條線
 - 奈良橿原線、西九条佐保線、JR関西本線（高架化）、大安寺柏木線、城廻り線、元町畠田線、畝傍駅前通り線 ほか
- 道路整備の必要性等の調査（275,000千円）
- 国道168号大規模広域防災拠点へのアクセス道路
 - 国道169号（前鬼～音枝間） ほか

<問い合わせ先>
県土マネジメント部 道路建設課 松田主幹（内線4141）

IV 便利な「都」をつくる 12 道路整備 (67) 円滑な用地買収・用地補償

これまで

奈良県の地域振興の最大の障壁は全国にとどろく用地買収の困難性ですが、改善に努めてきました。

・公共用地は鑑定価格以上では絶対買えません。

耕作放棄地には重課制度の適用ができません。
(通常の農地固定資産税の1.8倍の重課)

・農業委員会が当該放棄地を中間管理機構に対し貸付(農地として再活用)を協議すべき旨の勧告をした際に重課が適用

用地買収難航の理由は、ほとんどが高額要求であり、奈良県は用地買収が全国上位の難しい地域と言われているのを改善する必要があります。

もっと良くするために

用地費については、不動産鑑定士・学識経験者、補償費については、弁護士・不動産鑑定士・一級建築士からなる「有識者委員会」を設置しています。
(開催実績 R2 3回 <R2.12月末>) (1百万円)

・大規模な事業用地の取得にあたっては、不動産鑑定士2者からの鑑定を取得したうえで、「鑑定評価の妥当性」を判断

・補償金算定にあたっては、高額案件を中心に「損失補償の考え方」と「補償内容の妥当性」を判断

主要プロジェクトについて、進捗度にあわせた完成目標を明確にし、土地収用法に基づく事業認定手続きを標準化、明確化し、必要に応じ、その適用を行います。

令和3年度予算案 1百万円

R3予算案 909千円

円滑に用地買収・用地補償を進められるよう、用地費・補償金算定における適正性の確保を図るとともに、任意交渉での用地取得が困難な場合の対応を明確化

○用地費・補償金算定における適正性の確保

<事業内容>

有識者委員会の運営

・大規模な事業用地の取得にあたり、不動産鑑定士2者から鑑定を取得したうえで、鑑定評価の妥当性について、有識者から意見を聴取

【有識者】

不動産鑑定士、学識経験者(大学教員)

・高額な補償案件について、公共用地の損失補償に関する考え方や補償内容の妥当性について、有識者から意見を聴取

【有識者】

弁護士、不動産鑑定士、一級建築士(補償業務管理士)

○事業認定手続きの標準化

主要プロジェクトの完成目標にあわせた事業箇所について、土地収用法に基づく事業認定手続きを標準化し、計画的な用地取得を推進

<問い合わせ先>

県土マネジメント部

用地対策課 西川課長補佐(内線4252)